

平成20年4月15日

各教育事務所(支所)長
各市町村教育委員会教育長
各小・中学校長
各特別支援学校長
殿

鹿児島市教育委員会教育長 石 踊 政 昭
鹿児島大学教育学部代用附属 丸 山 屋 敏
鹿児島市立伊敷中学校長

第57回伊敷中学校研究公開の御案内(二次案内) 研究主題 「『確かな表現力』をはぐくむ授業の追求」 生徒一人一人が確かに表現する活動を通して

陽春の候、皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて本校では、平成19年度から、研究主題を「『確かな表現力』をはぐくむ授業の追求」と設定し、各教科及び特別支援教育において、生徒一人一人の学ぶ意欲を高め、確かな学力を育成するために、日々の実践・研究を重ねてまいりました。

本年度は、本研究の最終年度として、学びの質を高め、確かな表現力を身に付けさせる授業を目指し、副主題を「生徒一人一人が確かに表現する活動を通して」として、実践・研究を進めてきたところです。

つきましては、2年次の実践・研究を下記のとおり公開しますので、多数の御出席をいただき、御指導を賜りますようお願い、ここに御案内申し上げます。

記

- 1 期 日 平成20年5月30日(金)
- 2 会 場 鹿児島市立伊敷中学校
〒 890-0005 鹿児島市下伊敷1丁目11番1号
☎ 099-226-0522 Fax. 099-226-0523
<http://www.keinet.com/ishikic/index.htm>



- 3 主 催 鹿児島市教育委員会 鹿児島市立伊敷中学校
- 4 後 援 鹿児島県教育委員会

5 日 程

8:45	9:15	9:25	9:45	10:00	10:50	11:10	12:00	13:00	14:30	14:45	16:25	16:35
受 付	開会 行事	研究概 要発表	移動	公開授業	移動	公開授業	昼食	分科会 研究発表 授業研究	移動	講 演	閉会 行事	
30分	10分	20分	15分	50分	20分	50分	60分	90分	15分	100分	10分	

- 6 研究概要発表(9:25~9:45)
研究主題・研究概要の説明 発表者 尾堂 秀一郎
- 7 公開授業 (10:00~10:50)

教科等	学 級	単 元 名 / 題 材 名	授 業 者
国 語	3年3組	立場の異なる話合 「パネルディスカッションをしよう」	川端 成 實
社 会	3年1組	人間の尊重と日本国憲法	脇 正 博
数 学	3年5組	相似な図形	吉崎 美津代
理 科	2年5組	動物の世界	二木 直志
音 楽	3組4組	曲の仕組み 「Tomorrow」	寺地 郁美
技術・家庭	1年1組	生活の自立と衣食住「自分らしく清潔に着る」	樋之口 和代
英 語	2年6組	Unit2 Emi Goes Abroad	吉田 弘行
特別支援教育	総合学級	朝ごはんをつくる 「買い物準備をしよう」	松本 恭知

8 公開授業 (11:10~12:00)

教科等	学級	単元名 / 題材名	授業者
国語	2年5組	資料を使って効果的に活用しよう「ポスターセッションをしよう」	姥 英一郎
社会	2年3組	欧米の進出と日本の開国	松永 哲郎
数学	2年1組	連立方程式	山之内 涉
理科	3年5組	運動と力	大園 克臣
保健体育	3年1・2・3組	球技「バレーボール」	田原 幸一
美術	2年4組	絵画・デザイン楽しく効果的に表そう「自己PRカード」	吉野 一弘
英語	3年6組	Unit2 The Shamisen Concert	永田 龍一

9 分科会 (13:00~14:30)

分科会	研究発表者	研究主題	司会者	指導者	講師
					鹿大教育学部
国語	竹下 直大	「生活に生きる『説明する力』を高める授業の追求」 ・「話すこと」を中心とした指導の工夫を通して・	藤岡 浩 (緑丘中)	鹿児島県教育委員会 上村 芳郎 鹿児島市教育委員会 新田 薫	新名主健一
社会	松永 哲郎	「社会科における表現力を高める授業の追求」 ・社会的な判断力を育成するための表現活動の工夫を通して・	田中 準章 (鴨池中)	鹿児島県教育委員会 堀口 俊雄 鹿児島市教育委員会 田口浩太郎	日隈 正守
数学	安武 慎一	「『数学的な表現力』を高める授業の追求」 ・筋道を立てて伝え合う活動を通して・	有川 直美 (城西中)	鹿児島県教育委員会 末満一二三 鹿児島市教育委員会 橋口 克朗	安井 孜
理科	山口 幸作	「科学的な表現力を高める授業の追求」 ・自分の考えを科学的に見直し、より確かなものにする授業の展開を通して・	大塚 泰史 (和田中)	鹿児島県教育委員会 濱田 耕一 鹿児島市教育委員会 二川 美俊	土田 理
音楽	真茅 孝洋	「豊かな感性を育み、表現力を高める授業の追求」 ・豊かな表現力を育成する音楽活動の工夫を通して・	宮之原せつみ (紫原中)	鹿児島県教育委員会 小磯 誠修 鹿児島市教育委員会 坂下	山下 晋
美術	吉野 一弘	「創造する能力を育成し、表現力を高める授業の追求」 ・確かな表現意図を持ち、創意工夫して表現するための学習活動の工夫を通して・	川嶋 義樹 (西陵中)	鹿児島県教育委員会 櫻木 彰史 鹿児島市教育委員会 中園淳一郎	下原 美保
保健体育	幸村 勝哉	「保健体育科における表現力を高める授業の追求」 ・知識・理解力をはぐくみ、集団の運動技能を高めるアドバイス学習を通して・	徳田 雅哉 (東谷山中)	鹿児島県教育委員会 有蘭 公博 鹿児島市教育委員会 清水 泰博	前田 雅人
技術・家庭	脇田 武志	「生活の中で表現する力を高める授業の追求」 ・情報を取り入れ自分の学習や生活の中で表現する活動を通して・	新福 敦子 (河頭中)	鹿児島県教育委員会 辻 慎一郎 鹿児島市教育委員会 青谷有美代	瀬戸 房子
英語	松田 綾子	「個々の『表現の能力』を高め、コミュニケーションの楽しさを味わえる授業の追求」 ・互いの表現を再熟考する活動を通して・	岩脇 勝広 (玉龍中)	鹿児島県教育委員会 小林俊一郎 鹿児島市教育委員会 谷口幸一郎	坂本 育生
特別支援教育	松本 恭知	「社会的自立につながる『確かな表現力』をはぐくむ授業の追求」 ・生徒の相互評価で表現を再考する活動を通して・	楠原 美保 (星峯中)	鹿児島県教育委員会 前園 孝哉 鹿児島市教育委員会 牧 善一郎	片岡 美華

10 講演 (14:45~16:25)

演 題 「新学習指導要領の内容とその授業像」

講 師 早稲田大学教育学部教授
(第3・4期 中央教育審議会委員)

あびこ ただひこ
安彦 忠彦 先生

11 備考

- (1) 受付は、午前8時45分からです。
- (2) 研究冊子は、当日、受付で頒布します。
頒布価格2,000円です。
- (3) 昼食は弁当を準備しますので、御入用の方は、当日の朝、受付で食券(600円)をお買い求めください。
- (4) 駐車場は、校庭となります。校庭を使用される場合は、右図の点線矢印に沿って正門から進入してください。
- (5) 本校正門前の校庭に沿った道路は7:00~8:00と16:00~19:00まではスクールゾーンのため、車両は通行禁止となります。国道から正門までの道路を直進してください。

平成20年4月15日

各教育事務所(支所)長
各市町村教育委員会教育長 殿
各小・中学校長
各特別支援学校長

鹿児島大学教育学部代用附属
鹿児島市立伊敷中学校長 丸山屋敏

平成20年度 第57回研究公開研究冊子の申込について

陽春の候、皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、本校では、別紙にて御案内のとおり、第57回研究公開を平成20年5月30日(金)に開催いたします。
つきましては、公開に参加できない先生方に対して研究冊子の予約販売をいたしますので、多数の先生方の御購読をいただき、御指導を賜りますよう、ここに御案内申し上げます。

1 研究冊子の内容

研究主題 「『確かな表現力』をはぐくむ授業の追求」
生徒一人一人が確かに表現する活動を通して

研究主題について
研究の視点と構想
研究の内容

- (1) 各教科及び特別支援教育で捉える「確かな表現力」と「確かな学力」
 - (2) 情報の解釈、熟考、評価を通して、自分の考えや意見をもちたせるための工夫
 - (3) 確かに表現する活動を通して、再熟考させるための工夫
- 研究の成果と課題
学習指導案〔全教科、特別支援教育〕



2 頒布価格 2,000円

3 申込方法

申込は、「申込書」に必要事項を記入の上、郵送かFAXでお申し込みください。また、メールでの申込も受け付けております。学校名、住所、申込冊数、申込責任者を記入の上、お申し込みください。公開終了後も随時受け付けております。

4 申込先

鹿児島市立伊敷中学校
研究公開係

〒890-0005 鹿児島市下伊敷1丁目11番1号
☎099-226-0522 Fax. 099-226-0523
<http://www.keinet.com/ishikic/index.htm>
E-mail ishikic@keinet.com

-----切---り---取---り---線-----

平成20年度鹿児島市立伊敷中学校第57回研究公開

研究冊子申込書

学校名 立 学校

学校住所 〒

申し込み冊数 冊 申込責任者 印

- 注意 (1) 代金(冊子代+送料)は冊子納入時に請求致します。
(2) 冊子の送付は、研究公開後になります。
(3) 当日参加される方は、事前に冊子を申し込む必要はありません。